

社会福祉法人光朔会オリンピア 議事録

館長	部門長	リーダー

記入日： 2017年 8月 12日

会議名	グループホームオリンピア兵庫 第67回運営推進会議	記入者	高田 茉依 印
日時	2017年 8月 12日(土)11:00~12:00	場所	1F デイルーム
参加者	【入居者】(ユニット1)嶋田尚子様、藤田チエ子様 (ユニット2)高橋好江様、長谷伸子様		
	【ご家族】天野淳子様(吉本美齡子様)、高橋光徳様(高橋好江様)		
	【地域包括】 能丸明子様(浜山あんしんすこやかセンター)【地域代表】山本知枝(Cafe Olympia・店長)		
	【知見を有する者】吉岡洋子様(頌栄短期大学・准教授)、中村文香(大阪大学大学院人間科学研究科)		
	【社会福祉法人光朔会】山口 元(理事長) 【オリンピア灘】山口裕子(保育事業本部長・ホーム長)		
	【オリンピア兵庫】山口 幸(館長)、西塚裕真(グループホーム管理者)		
配付資料	レジュメ、月刊オリンピア兵庫133号・134号(2017年7月・8月発行)		
	チラシ:夜カフェ		
議 事			
1. ごあいさつ(西塚裕真・グループホーム管理者)			
2. 運営推進委員の自己紹介(各出席者)			
4名の入居者様に出席していただき、それぞれユニークに富んだ自己紹介をされた。			
3. 行事のご報告(西塚裕真・グループホーム管理者)			
6月16日にドイツのボン大学で研究されているスヴェンさんが調査に来られた。ドイツからのお客様に興味津々で次々と質問をされていた。25日には当法人の山口 元理事長が兵庫・生と死を考える会主催の講演会で日本の福祉に潜む悪魔の心」と題して講演を行った。福祉の現場で起こる痛ましい事件や虐待事例と人の心の弱さである"悪魔の心"の関係について、日本の福祉が辿ってきた道のりを振り返りながらお話していただいた。高橋様ご夫妻と陳ワーカーも参加された。7月8日大阪フィルハーモニー交響楽団でご活躍されていたバイオリニストの近藤緑さん、ソプラノの藤井登志子さん、ピアノの鷺見周子さん、司会の前田はるみさんをお迎えして毎年恒例のバイオリンコンサートを開催した。クラシックの名曲から親しみやすい童謡、歌謡曲まで、すばらしい演奏を披露していただき、100名を超えるみなさまと素敵な一時を過ごすことができました。また、眞川様のご家族がひ孫さんを連れて遊びに来てくださり、みなさん、喜ばれていた。			
4. ユニットからのご報告(小原牧人・ユニット1リーダー、高田茉依・ユニット2リーダー)			
(小原)食事の準備をしていると藤田様が「何か手伝おうか」とお声をかけてくださり、一緒に盛りつけをしたり、スタッフが飼っている犬を連れてきてくれ、部屋で過ごすことの多い中田様であるが、笑顔を見せてくださった。ご家族から父の日に魚たつ寿司にお誘いいただきランチに出かけたり、長谷様が宝塚歌劇に嶋田様を誘ってくださり、観劇に出かけた。7月は屋上でボール投げやガーデニングを楽しんだり、淡路島に日帰り旅行にでかけたり、須磨ドルフィンコーストプロジェクトなど夏のイベントに参加したり、ご家族からの要望でカフェでスペシャルランチを食べてほしいとのことで、利用し喜んでいただけたので、お茶の時間だけでなく、ランチも利用していく。			

議 事

中井様のご家族からダイエットをしてほしいとのことで、無理せず取り組めるよう散歩にでかけたりしている。
(高田)毎年、山片様の娘様にご家族懇談会の後、音楽に合わせて歌ったり、身体を動かす時間を持っていた
だいている。毎回、好評でみなさん、楽しい時間を過ごされている。7月は森林植物園に出かける予定であったが
台風のため中止し、天野様提案していただいたしあわせの村にでかけた。日本庭園で散策しようとしたところ雨が
降ってきたため、レストランで昼食をしながら外の景色を楽しんだ。また、ノビアスタジアム見学会に参加し、普段
見ることのできない場所も見学できた。以前から高橋様のご自宅に帰りたいという希望があったので、ご自宅に伺
い陳ワーカーが中華料理を振る舞ってくれた。ご自宅へ近づいてくると、高橋様自ら案内してくださった。今後、
みなさまのご自宅に帰る企画を検討していきたい。

5. 意見交換

山口館長「9月1日に第3回目となるCafe olympia夜カフェを開催する。当日は先日オープンしたイオンモール
の広告デザインも担当し、ワケトンやスマスイでお馴染みのイラストレーター the rocket gold star
氏をお招きしてトークショーとライブペインティングを開催する。」

能丸氏「高橋様とお話をしていて、ご自宅に帰られたことをとても喜んでおられ、すごいと感じた。」

高橋氏「自宅に帰りたいという希望をどのように対応してくれるのかと思っていたが、本当に帰ることができて
よかった。近くなので、毎日のように伺っていて迷惑をかけていると思うが、いつもスタッフひとりひとりが
創意工夫していることに歓心している。」

天野氏「私も毎日のように来ているので同じように感じる。ただ、みなさん高齢になってきて、医療との連携も
考えないといけない時期になってきていると感じる。みなさん、よくやってもらっていると思うがそういった
連携も検討してほしい。」

吉岡氏「いつも、ここに来ているいろいろな所へおでかけされていると思うが、いろいろな所の話の聞いたりしている
と当たり前のこと、簡単なことではないことをされていると感じる。」

山口理事長「6月に兵庫生と死を考える会で神奈川県内の200名が入居している障害者施設『津久井やまゆり園』
で元職員により19名が刺殺された事件も交えお話した。また、10月から定員5名の障害者の
グループホームを運営する。」

○第68回運営推進会議 10月14日(土)10:00